

御嵩町産業廃棄物処分場問題三者会談の結果

平成20年3月26日の三者会談の結果を踏まえ、計画地利用の検討等について以下のとおり協議しました。

1 計画地利用の検討組織について

御嵩町が、計画地利用の検討組織について、次のとおり立ち上げを提案し、三者共同で運営することで、合意しました。また、今後も、節目節目に三者会談を開催することとしました。

名称：御嵩町産業廃棄物処分場計画地利用検討委員会(仮称)

委員構成：三者のほか、御嵩町住民、産業界、経済団体、有識者等

設置時期：平成20年7月末までに

2 「環境モデル都市」指定に向けた提案について

御嵩町が、「環境モデル都市」指定に向けた提案内容の概要を説明し、三者による意見交換を実施した後、県及び事業者は、提案内容の実施について積極的に支援していくこととしました。

提案の基本的な考え方

人口2万人規模の小規模都市の特性を活かし、温室効果ガスの削減量及び吸収量増大につなげる町民総参加による新たな仕組みづくり